

# 行政報告

- ① 斎場建設計画の進捗状況について
- ② 県立津川病院を二次医療機能病院として充実強化
- ③ 消火活動時の防火水槽の取り扱いについて

① 斎場建設計画については、去る7月に㈱フロンテア設計と委託契約を締結し、計画作業を進めています。

現在、火葬炉数は1基ですが、新斎場では2基を予定しています。

また、位置としては緊急性の高いことから現在の斎場周辺が最適と判断し、調査を進めております。

斎場施設については、告別ホール、待合室、待合ホール等を含む1棟型で考えているところですが、

② 医療体制については、新聞紙上でも報じられましたが、県立津川病院の二次医療機能病院としての充実強化と施設整備の拡充を強く県当局に要望しているところです。

町内の各関係医師の皆さんから、「阿賀町医療ユートピア構想」を町に提案してもらっておりませんが、県の関係職員の方々に交えて現在、事務レベルでの勉強会を進めているところですが、

できるだけ早い時期にその成果を報告できればと考えております。

③ 三川地区の火災において、地域の住民が防火水槽に転落して亡くなるという事故が発生いたしました。

国県レベルでも消防団の消火活動時の防火水槽の取り扱いについて見直しが必要とされております。町としても、二度とこのような事故が起きないようセイフティコーンを全分団に配備し、ご遺族の皆様に対しても今後も誠意を持って対応してまいりたいと考えております。

## 請願及び陳情

◎道路整備財源の制度堅持に関する意見書 (採択)

地方の道路整備に重大な支障が生じないように、現行の暫定税率の維持を強く要望する。

◎保険でよい歯科医療の実現を求める意見書 (採択)

患者窓口負担の軽減、新しい治療法を保険給付として適切にできるよう診療報酬の改善を求める。

◎防災・生活関連整備の地域間格差を無くし、安全安心な公共事業を国の責任で実施することを求める意見書 (採択)

◎新テロ特措法案を撤回し、アフガニスタンへの民生支援の強化を求める意見書 (不採択)

この件については、賛否に別れ討論となり、反対多数により不採択とな

った。

◎平成20年度政府予算において、消費税の税率引き上げをおこなわないことを求める意見書 (採択)

◎米価の安定対策を求める意見書 (採択)

”阿賀町議会議員定数に関する特別委員会設置される“

今定例会において、正式に決議書として提出された。



補給艦「おうみ」

## 編集室より

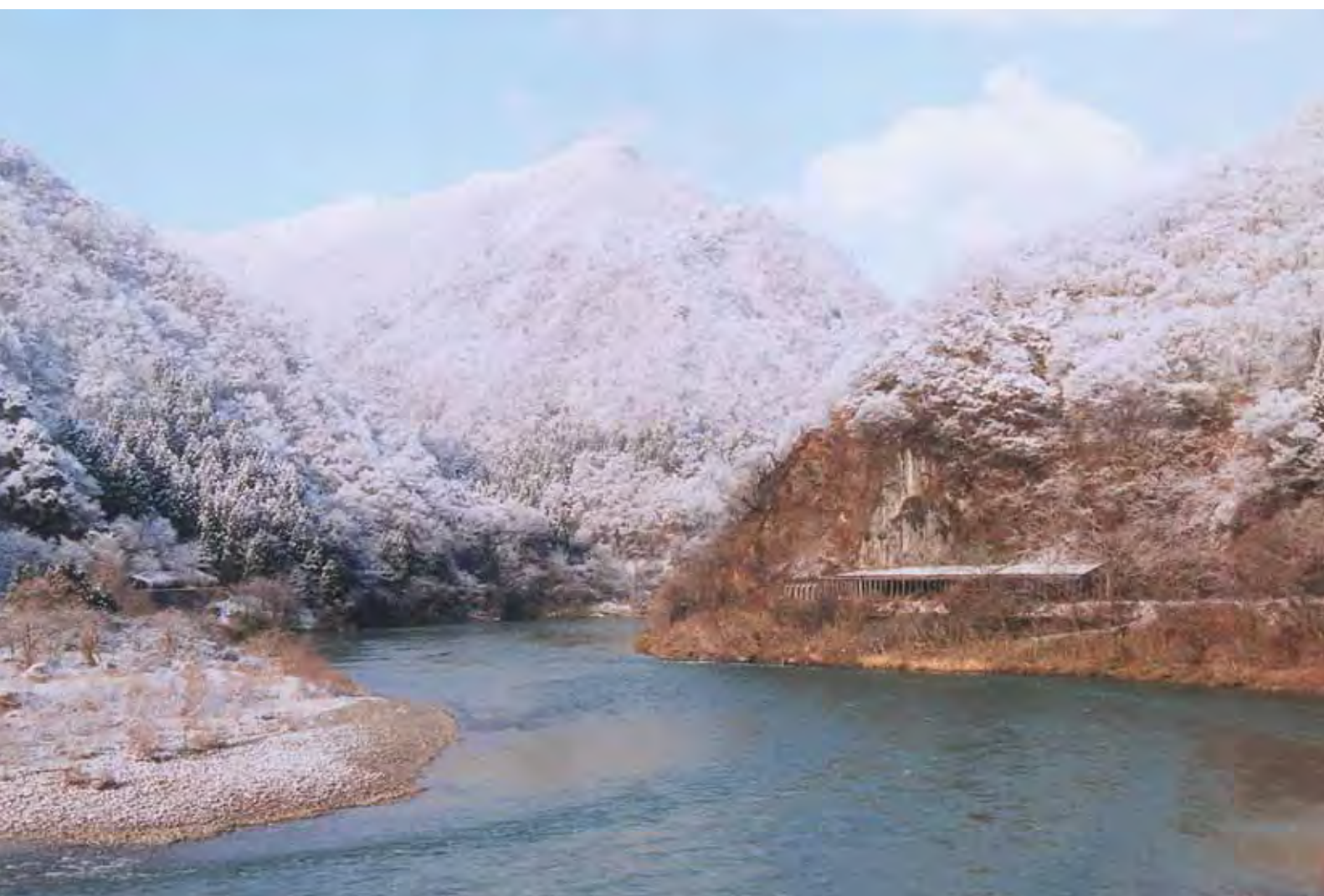
09年にNHK大河ドラマで放映されるのが、火坂雅志氏が描き切った「天地人」に決定した。我が越後の武将、上杉謙信は戦国乱世の時代にあっても「利」を求めず、「義」のために生きた漢であったといわれている。師の謙信から「義」の心を学び、人に対する深い思いやりの精神である仁愛すなわち「愛」の精神を尊んだのが「天地人」の主人公直江兼続であり、その物語である。昨年の世相を反映した一文字は、「偽」であった。今年はどうなるか。高齡化が進む本町ではあるが、「義」の心、「仁愛」の精神を持って、きらりと光る阿賀町であって欲しい。(波田野)

### 編集委員会

- 委員長 波田野 泰博
- 副委員長 神田 八郎
- 委員 伊藤 武一
- 委員 清田 輝子
- 委員 宮川 弘
- 委員 土屋 勝則

# あがまち

## 議会だより



阿賀の清流と雪景色

## 主な内容

19年度12月定例会	2P
阿賀の里イオンの出店	3P
委員会報告	4~ 5P
一般質問	6~ 18P
若者の意見・提言(長木区・向鹿瀬区)	19P
請願陳情	20P

※再生紙を使用しています。

No.11  
2008.2

発行：阿賀町議会 ☎0254-92-3112  
新潟県東蒲原郡阿賀町津川580番地  
発行責任者：議長 遠藤信也





議長 遠藤 信也

の農業は、存立すら危ぶまれる重大な局面に至っております。これが他の産業にも大きな影響を及ぼしてきております。

合併して4年目を迎え、超高齢化の進む本町においては、施設の充実や、医療体制の確立を望む声が強くなっておりますが、一方、中学校の統合をはじめとする教育改革や若者の定住対策、産業振興、商店街の活性化、文化活動やスポーツの振興等々、課題が山積しております。

産業振興においては、従来の産業の支援対策を講じることは勿論のこと、本町に合った新しい産業の創出や育成について、積極的に取り組まなければと思っております。

議会は常に町民の目線に立ち、奉仕者であることを自覚し、行政のチェック機能を充分はたしていかなければと考えております。と同時に、これからの議会に求められているのは、待ちの姿勢から町の将来展望に立ち、積極的にかわりを持つ提案型の議会をめざしてまいりたいと考えております。行政とは「互いに独立し、その権限を侵さず、侵されず」対等の立場に立つて行動していくことが、町民生活に寄与できるものと思っております。

昨年12月議会において、「議員定数に関する特別委員会」を設置いたしました。町のおかれている現状を踏まえながら、将来の町づくりにとつて議会はどうあるべきかを、前向きに、しかも積極的に検討していくことといたしました。町民の皆様からは一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

子供たちが未来に夢と希望の持てる町、人情あふれる温かな人が住む町にしたいため、議会も町民の皆様のご期待に応えられるよう頑張つてまいりたいと存じます。皆様のおすすめのご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、新春のごあいさついたします。

# 12月定例会

第4回12月定例会は、12月19日開かれ、会期は同月25日までとし、3日間の審議日程で行われました。はじめに議会の諸報告として、各常任委員会の閉会中における所管事項の事務調査について、それぞれ調査報告があり、ひきつづき町長の行政報告、議員13名による一般質問が行われました。付議された案件は、19年度阿賀町一般会計、同特別会計補正予算と条例の改正3件、公の施設に係る指定管理者の指定について2件を含むその他の案件が3件、他請願・陳情7件等です。案件は、採択可決されました。

## 一般会計主なもの

一般会計に9,155万7千円追加  
総額 143億837万4千円とした

- ◎官公造林地区交付金 137万1千円
- ◎重度心身障害者医療費助成金 480万7千円
- ◎簡易水道事業特別会計繰出金 4千16万円
- ◎中ノ沢溪谷森林公園施設修繕料 104万円
- ◎阿賀の里のイオン出店補助金 560万円
- ◎八田蟹地区小規模急傾斜地崩壊対策工事 1千500万円
- ◎津川学校給食センター 食器購入費 170万円
- ◎償還金利子及び割引料 町債繰上償還元金 459万6千円

## 業務委託契約に関して 安全管理は万全か！

議案第104号財産の取得について、スクールバスの購入に

関連して、いろいろな問題があり活発な議論がありました。町には、保育園の送迎バス、

スクールバス、福祉バスがあります。その運転業務は、主にシルバー人材センターに事業委託されております。

そこで第一に問題にされたのが安全運転管理です。管理基準が作成されているか、それを町で作成しているか、受託事業所で作成しているか、そのチェックを町でしているか。

町の答弁では、管理基準を町で作成し、今後チェックしていくとのことでした。

例えば飲酒運転のチェックであります。実際シルバー人材センターで、運転就業前に運転手の飲酒等のチェックをしているか、町は、シルバー

新年あけましておめでとうございませう。輝かしい平成20年の新春を迎え、町民の皆様には心からお慶び申し上げます。

順調に推移してきた国内経済は、東京一極化がさらに加速し、地方との格差が広がってきているのが現状であります。さらに、グローバル化に襲われた農業は誠に厳しく、本町のような山間地域

の農業は、存立すら危ぶまれる重大な局面に至っております。これが他の産業にも大きな影響を及ぼしてきております。

合併して4年目を迎え、超高齢化の進む本町においては、施設の充実や、医療体制の確立を望む声が強くなっておりますが、一方、中学校の統合をはじめとする教育改革や若者の定住対策、産業振興、商店街の活性化、文化活動やスポーツの振興等々、課題が山積しております。

産業振興においては、従来の産業の支援対策を講じることは勿論のこと、本町に合った新しい産業の創出や育成について、積極的に取り組まなければと思っております。

議会は常に町民の目線に立ち、奉仕者であることを自覚し、行政のチェック機能を充分はたしていかなければと考えております。と同時に、これからの議会に求められているのは、待ちの姿勢から町の将来展望に立ち、積極的にかわりを持つ提案型の議会をめざしてまいりたいと考えております。行政とは「互いに独立し、その権限を侵さず、侵されず」対等の立場に立つて行動していくことが、町民生活に寄与できるものと思っております。

# 誘客へのアドバンテージ

## 生かせ空間

### 概要

去る10月23日、イオン新潟南ショッピングセンターがオープンした。ジャスコと155の専門店が入る3階建のセンターである。その1階レストランジャスコ側入口から入ると左手にエスカレーターがある。それと直角に「あじさい小路」が走り、その5店舗のテナントの一角に町のアンテナショップがオープンした。5坪程度のエリアに町内13団体等の食品群が並ぶ。一見、漬物店かと見まちがうほどである。

月々の売上高の10%のテナント料で6年の契約期間である。「阿賀の里」の出店に560万円の補助金を出すことに議会でも議論が飛びかった。

### 疑問

Q 第三セクターに補助金を出すのは、基本的にはおかしいことで、出すべきではない。  
Q 補助金ではなく、貸付金制度でやるべきである。  
Q 補助金を出すには、それなのをしっかりとした組織を立ち上げてから実施すべきである。

### 提言

▼町のピーアールなのだから年間行事の写真等の掲示も一案ではないか？  
▼ショップ内のキッチンと間仕切りは不要ではないか？  
▼「あじさい小路」の宣伝を兼ねて、隣接するイベントコーナーの活用は必要不可欠ではないか？

## イオン新潟南店内に

## 阿賀の里のアンテナショップオープン

### ◆一階あじさい小路◆

A 当町の食文化のピーアールの意味でのアンテナショップであり、本来は町が実施すべきものである。阿賀の里経由で納品している団体等は13であり、個人企業への補助ではないことをご理解いただきたい。



ここから阿賀町の発信を！



# 委員会報告

## 産業建設

委員長 高橋 渡

閉会中の所管事務調査を、左記により実施しました。

調査日 平成19年10月24日(水)

### 調査事項

- (1) 会越街道本名・室谷線災害復旧工事及び町道蟬ヶ平線改良工事。
- (2) かやぶきの里(室谷地区)の管理運営について。

### 概要

① 本名室谷線の災害復旧工事はそのいずれについても良好であった。同線をこの度、全線にわたって踏査する事ができ現状を掌握した。早期の全線舗装を望む。

② 町道蟬ヶ平線改良工事

小柳・平成特定共同企業体により施工。多数アンカー工法と軽量盛土工法により施工し順調に推移している。

③ かやぶきの里の管理運営

同様の建物が2棟あり、管理は室谷集落で行なっている。2



かやぶきの里(室谷)

棟のうち1棟は未整備状況であり又敷地の整備もされていない。防火用水についても完全でなく早急なる整備が必要と考える。地域の産業振興のうえからも大いに外部からの呼び込みを図りながら活用すべきである。

(3) まとめ

町発注工事のJ.V(共同企業体)については地元と町外業者とを組み合わせ、町産業振興の意味から今後一考願いたい。

かやぶきの里は当初の目的を達成すべく各種団体との連携を密にし良好なる運営が出来る事を望む。

## 社会厚生

委員長 山口 周一

平成19年11月15日(木)〜16日(金)に閉会中の所管事務調査を実施。

○視察先

栃木県野木町

(1) ゴミの再資源化に対する取り組みについて。

(2) 野木資源センターの視察。

### ○調査概要

(1) 施設導入の背景

野木町は人口2万5千人、面積30km<sup>2</sup>の町である。

ゴミ焼却施設建設、焼却灰を埋める、最終処分場建設がダイオキシン等の理由で町民の反対を受け、ゴミの焼却より、ゴミの再資源化を選択20年前に計画し、15年前から操業している。

(2) 資源化センターの概況

土地は町所有で、建物、設備は株日本サイクルマネジメントが設置し運営している。年間生ゴミ2百t可燃ゴミ4千4百t、年間2億7千6百万円で業者委託している。

生ゴミは発酵菌で強制発酵後、3カ月熟成、堆肥として町民に無料配布している。



説明を受ける委員(野木町)

可燃ゴミは細かく砕き、高温で乾燥後、脱臭の消石灰を混ぜ固型燃料とし、民間企業で補助燃料に使用されている。

(3) まとめ

近年、環境の保全、省エネが地球規模で問われています。1町で15年も前から、ゴミの完全リサイクルを行っている施設を視察でき、感心させられた。

当町も汚泥処理センターで生ゴミの一部を堆肥処理している実績がある。現在の焼却場最終処分場の余裕のあるうちにゴミの焼却から、再資源化に向けた検討を望む。

## 総務文教

委員長 五十嵐 隆 朗

「総合情報ネットワークシステムの取り組みについて調査した」

**概要** 岩船郡朝日村総合情報ネットワークシステムについて、国が提唱しているユビキタス社会の構築を先取りして下記の整備をした。①ケーブルテレビによる自主放送サービスの提供 ②地上デジタル放送の配信(難視聴の解消) ③告知端末を利用した双方向の告知放送 ④超高速インターネット利用環境の整備 ⑤IP電話サービスの提供を、以上の結果、村民が情報通信の技術を使えるようになり、都市部との地域格差がなくなり安全で快適な生活環境の整備ができた経緯等について説明を受けた。

山形県西村山郡朝日町地域情報化計画の取り組みとして、情報通信環境の課題を聞く、①ブロードバンドのエリアが40%程度である ②携帯電話不感地域が残っている ③「テレビの映りが悪い」または「映らないチャンネルが有る」の地域が予想以上に存在する ④地域公共ネットワークが未整備、以上の課題の解消

に向けた国県を含む「地域情報化検討会」を設置した経緯等について説明を受けた。

まとめ

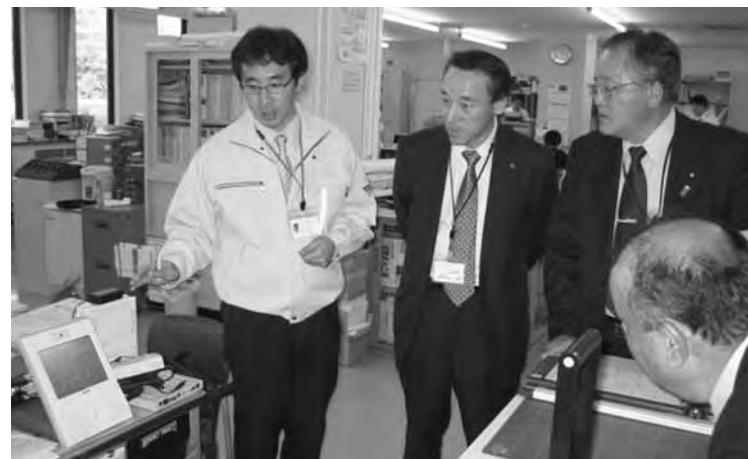
両地域とも、「安心・安全で豊かな暮らし」を提供するためIP電話サービス、テレビサービス、告知サービス、インターネットの充実を自治体が可能にしました。なぜならば地理的要因、採算性の問題等から民間ベースでは整備が望めないからです。都市部と比較して情報基盤が遅れており格差が生じています。この点が阿賀町の課題に類似しておりました。阿賀町も情報基盤を整備することにより、都市に集中するさまざまな情報資源を遠隔地に居ながらにして有効利用でき、地域格差の是正にとどまらず、医療福祉、教育、テレビ難視聴地域解消ができます。早急の実現に向け努力し、町の活性化に大いに期待したいところです。

## 議会運営

委員長 斎藤 秀 雄

阿賀町議会運営委員会は、去る12月5日に、人口規模の類似している福島県大熊町を研修視察してきた。研修項目は、「定数削減への取り組みと経過」や「円滑な議会運営の在り方」を研修してきた。

議員定数は昭和30年の合併以来はじめての削減であったが2名削減で



情報システムのテレビ電話(朝日村)

14名にされた。我が町も検討に入る課題となっている。

議会運営は、町と違い委員会付託や委員会審議が中心であった。本会議中心の当町からすると議案の配



委員会研修(大熊町)

布が当日であり議員が調査検討する時間の不足が考えられたが、現在問題は無いようでした。

傍聴者が多いことは、婦人会組織が研修会等で多くなっている。当町にも必要な施策と思われる。

一般質問の提出期限が2週間前であること、委員会も2週間前開催で議事日程の審議を行う、しっかりとした答弁をする行政側の姿勢になっている。当町でも検討する課題と考えられた。

議員定数問題や議案審議・質疑の方法等研鑽して議会活動に生かしていきます。





# あが野ニュータウン南エリアの 防火施設整備について

渡部 英夫 議員

**町長**  
現状施設でのカバーは  
わかば保育園まで  
防火水槽及び消火栓の配線

**質問**  
あが野ニュータウン南エリ  
アにはわかば保育園、三川し  
んあい園、東蒲の里みかわ園、  
支援ハウス三川の4施設があ  
る。これら各施設入園者と職  
員合計で440人位がおられる  
のと思われま。このエリア  
はいわゆる生活弱者といわれ  
る方々が入園されている施設  
であるにもかかわらず、防火  
施設整備が立ち遅れているの  
ではないか。先般の白崎地区  
の火災においても消火栓や防  
火水槽の威力が十分発揮され  
た効果も大きかったものと思  
っております。このエリアでひ  
とたび火災発生というような  
ことになれば、人命救助が最  
優先されることは勿論ですが  
消火もまた重要と考えます。  
消火用水の確保が絶対必要で  
あると考えますが、防火水槽  
の設置や消火栓の配置計画に  
ついてのご所見を伺います。



防火施設整備が待たれる南エリア

**町長**  
防火施設整備が待たれる南エリ  
ア

については消防法、消防水利  
基準等で位置付けられており  
町における防火水槽や消火栓  
などの充足率は132%であり、  
三川地域にあっても100%を超  
えている。しかし地域によっ  
ては足りない部分もないとは  
言えず、十分配慮していか  
なければと思っております。南エ  
リアにおける消防水利として  
はあが野ハイツ向かいに40t  
級の防火水槽1基、町道沿え  
に消火栓4基設置されており  
ます。これら施設でカバーで  
きるのわかば保育園までで  
三川しんあい園、東蒲の里み  
かわ園は当該水利から外れて

**質問**  
施設の駐車場に  
水槽を

いる実態でありますけれども  
こうした建物については防火  
対象物として消防法で定めら  
れた消防活動のために必要な  
消防用設備の設置と維持が義  
務付けられており、屋内消火  
栓設備等を設置している。消  
防署も当然定期的な点検も行  
っていると思っております。この  
エリアは災害弱者ともいわれ  
ている皆さんの施設が建って  
いるゾーンですので容易に取  
水できる自然水利確保は非常  
に難しい訳ですが、今後用地  
等の確保や消火栓の増設等、  
視野に入れ消防水利の整備を  
十分検討して参りたい。

**町長**  
地元消防団と  
連絡調整を

このエリアは住宅地域であ  
りませんから消防団員がいま  
せんで管理上の問題があり  
ます。吉津地域の消防分団と  
思いますが、地元消防団との  
連絡調整も必要と考えており  
ます。少し離れますけれども  
調整池もありますので溜めて  
おかれる水槽といえますか、  
可能なことは可能だろうと思  
っております。東蒲の里やしん  
あい園に義務付けられた消火  
施設で十分耐えられるのかと  
いう問題もありますので消防  
署等に確認し、この対策とい  
うものを考えていかなければ  
と思っております。改めてその  
辺のところを確認の指示をし  
ていきたいと考えております。

# 120区の現状と 今後の取組は

石田 守家 議員



**区に対する行政の  
マンネリ化について**  
戦後60年、半世紀前の昭和  
30年代、40年代全般を顧み、  
少子高齢化率は急速、集落構  
成、また家族構成の偏見、昨  
今限界集落などと呼ばれる悲  
しい言葉が再三聞かれていま  
す。  
さて、町120集落区はどのよ  
うな限界動向か、単に子供が  
少ない、高齢者が多い、農家  
の後継者がいない。これらの  
問題ではなく戦後政策の陥落  
区間にさしかかった世代とも  
考えられます。  
過疎地域特別措置法は自立  
促進を掲げております。来年  
度からはどうか、町では集落  
の戸数、集落整備にむけた実  
態調査もされているようです。  
120区は低迷のみの将来像が現  
在見えます。集落区に対する  
行政のマンネリ化は止めどな  
く進み、基本的な改革が望ま  
れます。  
現状での具体的な神田町長  
の考えを求めます。

**町長**  
現在の  
取りまとめ中です



本当に大丈夫だろうか？

いわゆる限界集落、過疎・  
辺地と言われる集落等の数値  
は全国的であります。  
町の11月末現在の世帯数、

5,266、人口は14,6  
81人になっております。昭  
和35年の国勢調査では35,  
100人、比較すると実に58  
%の減少になるうかと思いま  
す。  
昭和48年までの20年近く日  
本経済は急成長、集団就職列

車が運行され、長男が家と農  
地を継ぎ、長男以外は都市へ  
の流出が続きました。  
65歳以上の人口50%超を限  
界集落と定義すると現在35集  
落です。集落対策は重要な課  
題であり、この10月に13集落  
が懸念され現状の把握を行わ  
せたところでありま。す。  
現在の取りまとめについ  
て最終報告がありませんので  
報告を受け次第、内容を良く  
精査し今後の集落対策を検討  
し、状況が異なりますので集  
落に応じた対策が必要になる  
と思えます。





# 周辺地域の活性化を 水道施設の改善計画は

山口周一 議員

**町長** 旧町村役所周辺の活性化ですが、過疎による人口減少と高齢化が問題となっております。今年度当初、支所の活性化、支所機能を高めようと、それなりの配置をし、地域の活性化に取り組んでおります。東蒲4つの商工会が、調査研究会を立ち上げ、中間報告をまとめてもらいました。これらも参考にし対応していきたい。

## 商工会とも連携

**質問** 旧町村役所付近の飲食業者の撤退、廃業が目立ちます。合併により、人・物の流れが変わり、こうなつたと思えます。本庁所在地の津川商店街でさえ、不景気で大変な時期です。旧役所付近の業者は、この比ではないと思います。町はこの傾向をどう捉え、どう対処していくのか、町長の所見を伺います。

## 周辺地域の活性化を

**質問** 旧町村役所付近の飲食業者の撤退、廃業が目立ちます。合併により、人・物の流れが変わり、こうなつたと思えます。本庁所在地の津川商店街でさえ、不景気で大変な時期です。旧役所付近の業者は、この比ではないと思います。町はこの傾向をどう捉え、どう対処していくのか、町長の所見を伺います。

## コミュニティーが消えてくる

**質問** 周辺地域では農協店舗の縮小、撤退、小中学校の廃校とどんだん人・物の流が消えてくる。主要施設は津川に集中するのは仕方ないけど、旧町村にも人・物が行き交う対策をしていただきたい。

## 公共施設の再利用

**町長** 学校の統合、JAの撤退、まさに言うとうりですが、行



南部地区簡易水道施設（日野川）

## 水道未普及地域の解消

**町長** 町は50の水道施設の維持管理の強化を図り、安全で安定した飲料水の供給に努めてます。合併以来、各施設で漏水断水等で町民に不便をかけたこともありました。旧町村、水道施設整備の経

理の強化を図り、安全で安定した飲料水の供給に努めてます。合併以来、各施設で漏水断水等で町民に不便をかけたこともありました。旧町村、水道施設整備の経



# 要介護認定障害者 税控除の周知を!!

薄 巖 弥 議員

**質問** 要介護障害者の税金控除認定は市町村長の権限です。町では広報誌で住民への周知を図っていますが、県内で住民の申請によらず自治体が直接認定書を交付している市町村は、上越、三条、加茂、魚沼、南魚沼の五市。

**町長** 申請書を送付しているのが長岡市、出雲崎町。個別周知をしているのが田上町、刈羽村、粟島浦村三町村。町も広報による周知だけでなく、申請によらない交付の実現をのぞみます。

## 該当者の有利な方向に努める

**町長** 17年度の障害者対象者認定書の交付は15名、18年度は34名で広報の効果と思っております。

これをさらに高めるように該当されると思われる方は税務担当者においてわかることでもあり、福祉と税務と連携を密にして、対応すべきだと思います。

## 狐の嫁入り屋敷下の木さくの改良を

**質問** 他市町村をよく調査した上で課税される方々の、あるいは該当される方々の有利な方向になるように努めてまいりたい。

**町長** 町道下町平堀線、津川河港跡（大船戸）から麒麟館さんまでの間、特に狐の嫁入り屋



腐食している木さく（河港付近）

## 検討し対応する

**町長** 緊急度という点においては

今すぐということではないにしろ、今後の腐食の状況、機能等も十分検討し対応してまいりたい。

## 障害者高齢者に「津川駅」踏切の解放を

**質問**

新潟市への病院通いは高速バスが利用されていますが、五泉、新津病院通いは磐越西線しかありません。津川駅は足の悪い高齢者が駅の歩道橋を渡るのに困難なので、改札口から踏切を渡りホームまで駅員がい

## 容易でないが取り組み

**町長**

JRは民営化されサービスが本当に良くなるなければならぬのがむしろ収益主義の方に変わっていると思います。駅が無人化になるということで地域の皆さん、踏切を渡るのには危険だからといって歩道橋を造つたが、のぼったり下りたり誰も渡らなくなった。そういうこともあって頼みにくい話もあります。聞き入れてもらうには容易なことではないかと思いますが、ご指摘をいただいたわけでありますから取り組んでまいります。

## 古い施設の改善を

**質問**

緯も違い、多岐にわたる施設で一気に整備という訳にはいきません。国・県と協議しながら、経費の軽減を考慮に入れ水道未普及地域の解消に努めたい。

## 簡易な水道施設

**町長**

まさに簡易な水道もありません。そういうものを年次的に解消しようと取り組んでますので今しばらく猶予をいただきたい。漏水がわかる監視も必要と思うので、その辺を指導してゆきたい。

## 合併してよかったと思える町に

どうか一日も早く、合併して良かったといえる町づくりを望みます。





# 阿賀町の集落は 生き残れるのか

五十嵐 隆 朗 議員

**町全体が限界自治体に近づいている**

町長  
限界集落の定義に当てはめ

「10年後には、2000集落が消えていく」といわれ、全国的に大きな問題になっています。町にも120からの集落で形成され、この集落が限界集落化していけば、やがてこの町は、65歳以上の高齢者が町人口の半数を超え、自主財源の減少と高齢者医療、老人福祉関連の支出増で財政維持が困難な状態に陥るのではないかと。限界集落の集合です。限界自治体になるのではないかと危惧をしております。集落への定住促進、地域資源を生かす町起こし、都市住民との交流、集団移転など、さまざまな考えられるところですが、町はこの件に関して積極的に問題視していくのか。町における限界、準限界集落数は、また企画課で実施しました調査結果と対策について伺います。



ロードヒーティングの敷設集落

**交通の便、除排雪作業が一番不安を感じる**

町長

ますと、2月末現在35集落あり、準限界集落の定義を引用しますと、88の集落が該当します。重要な問題であることは間違いありません。何をクリアしたらその集落に住み続けられるといった不安や課題を中心に調査し、結果に基づきましては取りまとめ中です。またまとめた段階で報告をし、意見交換をしながら、これらの取り組みをしていきます。

**1年間に人口が200人減**

質問

バス運行の全体的見直しをしている中で、体系的に全町一体的にバス路線を構築しております。集落一つ一つの状況が違うので、それらに対応した施策を講じてまいります。

**行政主導に成功例が少ない**

町長

集落の活性化は住民主体が重要で、仕組みづくりと支援が町の役割だと思いい、一回きりの調査で終わらずに、今後も積極的にやっていく必要があると思えます。

**想像以上に集落は元気があると感じる**

町長

担当職員の復命の一部を紹介しますが、その職員からの感じからですが、高齢化率は元気があると感じてきたようです。



# 「ゆったりカード」 土、日、祝祭日の利用を求める

佐藤 郁 夫 議員

**ゆったりカードで健康づくり**

質問

我が町も高齢化率（全人口の65歳以上の人の占める比率）40%近くになり、町にとって老人対策は大きな問題です。社会に貢献してきた年寄りを優遇することはこの町村も同じであり特に福祉の対策は大切である。しかし「ゆったりカード」は土日祝祭日は除かれていません。「ゆったりカード」所有者より不満の声もある。老人福祉の一環として入浴できる態勢はとれないものか町長の所見を伺う。

町長

高齢化の進んでいる当町にとつては重要な施策だと思っている。しかし今の町の情勢を考えると、さまざまな事業に対して優先度・緊急度を考慮しながら事業展開を図っている状況なので困難な面もある。今現在赤崎荘（鹿瀬地区）寿の湯（三川地区）2カ所は土日祝祭日も「ゆったりカード」が使えるので利用して



土、日、祝祭日利用できる赤崎荘（時間規制あり）

**鹿瀬中学校廃校後の利用方法**

質問

鹿瀬中学校は来年3月31日  
もらいたい。また高齢者の健康を図るのが目的なのであれば町条例で決めて町内の65歳以上の人が全て無料で土日祝祭日を問わず入浴できるように態勢をとつたらよいのではないかと。いずれにしても今後の課題として取りこんでいきたい。

町長

現在学校でありまた教育施設としての管理下にあるので、今後の利用についてはつきりした方針がある訳ではない。当時学校用地というこ

とで地域の住民の協力もあつたことなのでその辺も十分考慮に入れ、できるだけ有効に利用していきたい。体育館の使用については社会教育課のもとで管理し一般開放は引きつづきやっていきたい。

**恵木ステーションの今後の維持管理について**

質問

高齢化が進んでいるのでゴミ収集業者に清掃を委託したらどうか。

町長

住民の高齢化を考慮しながら、今後の対応を考える。しかし、当面は地域の美化という観点からまたボランティア精神から守っていつてもらいたい。



恵木ステーション





# 県道野中黒倉線 改良工事の進捗状況は!!

伊藤 武一 議員

## 進まぬ拡幅工事の 要因は

質問

県道野中黒倉線の道路改良工事の進捗状況はどの様になっているのか、県道に格上げされ野中から面倉までは、道路整備が進み対面通行が可能となり、冬期間の早朝除雪も行われ、主要道路の役割を果たしています。しかし面倉集落から中山集落の間は改良工事が進まず、幅員も狭いため車のすれ違いもできません。冬期間は危険であり通行止になります。町は生活道路の重要性を念頭に積極的に道路改良工事を進めてもらいたい。

町長

県道野中黒倉線改良工事は平成15年から、辺地道路改良事業で取り組んでおります。全体計画は距離300m、幅員6mで1億3千万円でありま

す。町における道路事情を県に強く訴え引き続き要望してまいりますと思っておりますのでご理解下さい。

## 冬期生活の充実を

質問

町長になられて丁度1年を経過し、目まぐるしい年でありましたが、その実績は素晴らしいものだったと評価しております。

その中で、町は高齢化率が既に40パーセントを超えていることはご承知のとおりであります。

佐久間 勇夫 議員



# 高齢化社会に伴う冬期生活の対応 及び空き施設の有効活用について

## ボランティアの 組織化で対応

町長

13の限界集落の調査が進められる中で、垣間見えるのはやはり何と云っても冬期間の生活の不安というものが一番大きくあつた。

いずれもこの調査結果というものがまとまり次第、報告を申し上げ、今後の対応ということになっていきたいと思っております。

そう云う中でもこの雪対策雪下しというような事がクローズアップされているようですが、冬期間の雪下し作業等生活援護を受ける世帯について65歳ひとり暮らし世帯で、労力的、金銭的に自力で除雪できない方について助成限度額年間3万円と云うような助成制度が有り実施されております。

雪おろし作業あるいはそう云つたことの除排雪作業については、ボランティアという組織もひとつは有効な手段であると思っております。

## 空き施設の 有効活用を

質問

新年度より津川、鹿瀬、上川地区の中学校が統合され空き校舎が増えることになりま

できないものでしょうか。町長の所見を伺います。

## 有効利用の充実

町長

庁内に施設再評価委員会を設置し、種々検討しているところでありま

行政報告で申し上げたように20力所程は取壊しと云うことで検討したところ

冬期間の生活の場の利用は上川高齢者生活福祉センター三川高齢者生活支援ハウスの施設は冬場の利用が可能であります。

空き施設を利用しての今後の対応、限界集落と云われる地域の人が冬期間集落での生活が可能か検討の必要があると思っております。財産処分等の簡素化で転用も可能と云うことで有効に活用していきたいと思っております。



再利用を待つ空き施設



改良まれる軟弱地盤の法面（面倉）

## 限界集落に 歯止の対応を

質問

冬期間の通行止は、わずかな区間の幅員が狭い箇所のために除雪が出来ず、やむをえず遠回りを余儀なくされている。通行止は集落の衰退にもつながりかねない。

この線の改良がなされる事により集落及び町の経済効果は大きいものと思える。観光施設も、七福の里等々の観光施設もあり、観光誘客にも貢献することが考えられる。

町長

毎年事業は継続してすすめています。今年もわずかですが

限界集落にならないためにも道路整備が進めば通学バス、福祉バスの安全運行が図ることができるとは思いません。野中黒倉、津川柴倉線が結ばれることにより自然豊かな町の奥座敷として誘客をすすめることができると思

多くあり、観光も合せた形で今後訴え要望していく必要があると思



ここから先が通行止め（面倉）



# 農業経営の安定化 対策について



高橋 渡 議員

**質問** 今年の米価下落により、負債が資産を上廻り、農業を続けて行くことのできない農家が何戸あり、また、その実態はどうなっているのか。行政として何か打つ手はないのだろうか。あわせてポーターイン層の農家についても対策として考えているものがある。ばお知らせ願いたい。次に、次世代農業を目指す方策として町と農協がタイアップをして津川地区にライスセンターか農業機械公社等を設置する事についてお伺い致します。

**町長** 本年の米価下落には驚いている。採算がとれなくて農業を続けられなくなったという話は現在聞いていない。町独自の支援策は特別な訳で国県の制度で緊急農業経営安定対策資金融資制度等があり11月末現在で当町から10件ほどの申し込みがあるというふう



希望のもてる農業政策を

**町長** 最終米価が14,000円とすると直近5年中3年の

平均米価よりも20%下落に落ちることから、品目横断的経営安定対策の方向性については具体的示されていないのが現状ですが、国としても農業予算の補正を決定したようですので、これに期待をしたいと考えています。町に対しての要望については関係機関とよく連携しながら情報収集に努めた上で対応すべきところ

## 過去にも 農家支援あり

**質問** 今までも冷害等の対応で、行政からの支援をいただいた経緯もありますので対応をお願いしたい。また機械利用組合的な事も総合計画にもついでいますので検討をお願いしたい。

## 米価下落対策について

**質問** 今年の米価下落により、負債が資産を上廻り、農業を続けて行くことのできない農家が何戸あり、また、その実態はどうなっているのか。行政として何か打つ手はないのだろうか。あわせてポーターイン層の農家についても対策として考えているものがある。ばお知らせ願いたい。次に、次世代農業を目指す方策として町と農協がタイアップをして津川地区にライスセンターか農業機械公社等を設置する事についてお伺い致します。

## 行政とJAに 対応を望む

**質問** センターの機能の設置ということですが、津川地区は個人営農の盛んな地域であります。機械の有効利用を図れるような体制整備は関係機関や農家と協議をしながら進めて行く必要があると思っております。

**町長** 融資制度を受けたくても受

# 格差の問題点



宮川 弘 議員

## (1) 地方交付税の 充実の要求を ―地域間格差の視点―

**質問** 我が町のような中山間地はバブル崩壊後、国の政策から見放された感じがいたします。その結果、農産物の自給率の低下、林業の低迷、一極集中による過疎過密、地方経済の疲弊、したがって、地方自治体が財政難に陥るは必然の結果です。

国は、今まで企業の国際競争力をつける政策のみに専念し地方経済は何ら省みられることがなかった。ただ市場原理主義のみを追求した結果、都市と地方の格差が生じました。

我が町は、いわゆる「下流社会」にクリーンな水を供給しています。その水を多くの「下流社会」の人々から水道水、かんがい用水、防火用水等に利用されています。我が町の94%は森林です。地球温暖化防止にも役立っています。子供を教育し、立派な人材も都市に送り込んでいます。地方にはそれなりの役割がありその役割を十二分に果たしております。

したがって、国に対して地方交付税の充実を訴える理由は十分あると思います。同じような環境下にある自治体と県内外を問わず、連携をとって、問題を提起していただきたい。地方交付税の充実の要望について県市町村長会あるいは全国町村長会等でのような議論がなされているかお

## 地方交付税の復元等 強く要望している

**町長** 大都市をはじめ、経済力が大きく、法人税の集中している地域と、本町のように経済力の微力な山間地域とで税収格差がますます拡大しており税源が少なく、自主財源が乏しい町村は財政的苦境に追い込まれています。

本年11月28日、全国町村長大会が内閣総理大臣、衆参両院議長他自民党民主党の総務会長、幹事長等が出席したなかで、東京のNHKホールで開催されました。ここでは、町村が自立し、安定した財政



全国町村長会 (NHKホール)

## 募金活動に 何らかの配慮を ―所得格差からの視点―

運営のもとで、さまざまな施策を展開できますように、特に地方交付税については、財源調整機能、財政保障機能を堅持しながら、農村漁村の持つ多様な機能を財政需用の算定に反映させるなどで、地方交付税総額を復元することの要請がありました。

## 質問

赤い羽根、緑の羽根など共同募金や災害等のお見舞金、災害復旧に対する募金あるいは交通安全運動、歳末助け合い運動等の名目の募金があります。年金暮らしの方々にとっては、まことに辛いものがあります。これらの募金活動にはほとんど行政が関与してあります。そこに何らかの配慮があつてしかるべきと思いますがいかがでしょうか。

**町長** 各行政区を通じて集めているものがいろいろあります。これは決して強制ではありません。

## 再質問

募金活動は現代社会を支える事業として大変な重要なことであり、それに携わる人々の苦勞も十分承知の上での質問です。一方心理的圧迫を受けている方々のことを考えると、まことにデリケートな質問です。募金の封筒に一言、「強制ではありません」と書かれたらいかがでしょうか。

## 町長

今、奇しくも封筒にそのよう一言を添えたらということですが、善意の寄付をいた、たくという配慮が行き届くように私どもも考えなければならぬと改めて再認識いたしました。





# 経常経費の削減は重要な課題!!

猪俣 誠一 議員

町長 人員適正化計画は、集中改革プランに沿って実施しており、平成22年度以降は目標数値を達成できるが、同等自治体と一緒にすることは厳しい。行政改革は、事務事業の見直しに着手しており、町民の利便性にかんがみ、わかりやすく機能的な事務事業の組織体制を考えていく。

**プランを基準に定数を管理**

町村合併は行政のスリム化を図り、住民本位のまつりごとを行うという目的をもっていった。そのため、事業量の減少、事業遂行の温度差、偏った地域配分にも住民は我慢してきている。90%を超える経常経費の削減は重要な課題でありむだをなくし、定数適正化を図り、適正な人事評価で最大の効果を得る努力をすべきである。削減計画を人事評価基準、事業統合、民営化などの計画もあわせて伺う。

町長 旧町村の運用基準の運用にばらつきがあったため、職員

**現状を把握 割約し是正**

町長 旧町村の運用基準の運用にばらつきがあったため、職員

一般職 (1) 総括

区分	職員数(人)	給与費				共済費(千円)	合計(千円)	備考
		報酬(千円)	給料(千円)	職員手当(千円)	計(千円)			
補正後	342		1,204,423	908,479	2,112,902	330,574	2,443,476	平均 7,144,667

職員一人当たり給与

区分	扶養手当(千円)	住居手当(千円)	通勤手当(千円)	特殊勤務手当(千円)	時間外勤務手当(千円)	宿直手当(千円)	管理職特別勤務手当(千円)	休日給手当(千円)	管理職手当(千円)	期末手当(千円)	勤続手当(千円)	寒冷地手当(千円)	児童手当(千円)	夜勤手当(千円)	退職手当負担金(千円)
補正後	35,783	11,362	18,156	1,583	41,152	2,079	1,780	4,732	20,996	324,788	156,873	23,130	12,470	2,086	251,509

(2) 給料及び職員手当の状況

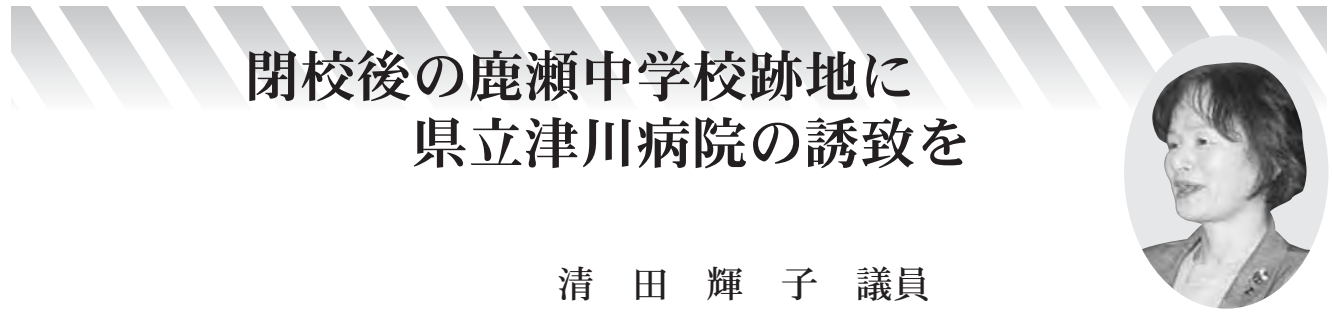
区分	行政職(一)			行政職(二)			教育職		
	平成19年12月1日現在			平成19年12月1日現在			平成19年12月1日現在		
	平均給料月額(円)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)	平均給料月額(円)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)	平均給料月額(円)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)
行政職(一)	289,746	336,166	41.2	284,906	314,921	48.6	416,500	517,436	49.0

町長 官民格差、地場企業の給与と比較しての差の認識は不足していると思う。職員が自覚すること、町民あつての自治があることの認識が高まると思う。一層の意識改革を進めてゆく。

**職員の資質向上に努力**

町長 官民格差、地場企業の給与と比較しての差の認識は不足していると思う。職員が自覚すること、町民あつての自治があることの認識が高まると思う。一層の意識改革を進めてゆく。

住民がいるから自治がある



# 閉校後の鹿瀬中学校跡地に県立津川病院の誘致を

清田 輝子 議員

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを県立津川病院を誘致してはどうかという話ですが、一つの提案だというふうに受けとめております。しかしながら、県立病院の運営

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを



閉校になる鹿瀬中学校



拡幅が望まれる城山トンネル

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを

町長 鹿瀬中学校の跡地利用と一言ですが、これを

地域医療に安心を





齋藤 秀雄 議員

## 福祉交通体系等について

### 利用者の利便性を

【質問】

福祉バスの交通体系を考察すると鹿瀬地区の利用者の利便性が図られていないように思われます。旧津川町内医療機関を周遊することを考えてはどうか伺います。

見直しに着手し、12月末報告予定であったと思いますが併せて伺います。

### 見直し計画で配慮する

【町長】

阿賀町交通体系全体を見直し、利用者の利便性を考慮した体系にしていくよう再検討を指示しましたので今後の議会への提案をします。

新年度の交通体系には町内周遊も織り込んでいきたいと考えています。

### 人員適正化計画は

【質問】

職員の資質向上には強力なトップダウンが必要ではないのか

### 現実的に対応したい

【町長】

一般事務職員は極力削減し消防職員・保健師・看護師などの専門職は補充していく。組織機構の強化や職員の資質向上をより強く指導していく。

### 地球温暖化対策は

【質問】

町で地球温暖化対策はでき

### 森林資源活用を推進したい

【町長】

国として地球温暖化対策を地域で推進計画策定を義務付けるようとしている。

町ではペレットストーブ関係は公共施設の更新時に取り組んでいきたい。

燃料生産や木製品活用も取り組む課題と考えている。関係機関とタイアップしてやっていくこともやぶさかではない。民間企業も取り組んでほしいと思っている。



路線見直しを求められる福祉バス



ペレットボイラー（上条小学校）

## 観光で誘客を



長木区 後藤 利 男

新生阿賀町になり、もうすぐ三年になる。徐々に合併効果に変化しているが、まだ不安な面もある。人口減少と高齢化、雇用の確保、福祉医療の充実、教育環境の整備、観光産業の推進など、社会情勢を取り巻く中で、多くの問題が山積している。早急にやらなくてはならない問題、多少時間が必要な問題など、厳しい状況ですが、行政がリーダーシップを取り、町民に理解を得、わかりやすく一体となった取り組みを希望します。

しかしながら、財政難の折、私達も何か少しでも協力出来ること、役に立てることはないか考えて見ました。それは町の観光誘客です。年間町にどれくらい観光客が訪れるのでしょうか？ 毎年5月3

まで足を運ぶのではないのでしょうか。幸い、県も観光産業の展開を推進しています。それに伴い、町でも、観光振興に努めていると聞いています。最後に、私達も豊かな自然・特色を生かした町づくり、阿賀町を、もっとアピールしましょう。町のセールスマンとして。

## 若者の意見・提言

## もっと魅力的な町づくりを



向鹿瀬区 遠藤 友子

私が阿賀町に住み始めて12年が経ちました。自然が多く緑豊かな景色の良い町だと思います。

ただひとつだけ以前から残念に思っている事があります。それは、この町には素晴らしい温泉が数多くあるにもかかわらず、今ひとつ活気がないという事です。なんだかもつたない気がしてなりません。時々、観光客に道をたずねられることがあります。たぶん現在設置されている看板だけでは、わかりにくいのではないのでしょうか。そして「おすすめの間所は？」と聞かれることもしばしばあります。そんな時、少し考えてしまうのです。ファミリーで来られている方にどこを紹介したらよいのでしょうか？ 若い方だったらど

んな場所を好むのだろうか。温泉の場所を教えるのは簡単なことです。けれど観光とは他のプラスαを求めているものです。それには、もっと町の環境を活かしたレジャー施設や公園等が必要なのではないかと私は思うのです。小さい子供からお年寄りまで世代を問わず楽しめる。そして、また阿賀町に來たいと思っただけのような活気のある魅力的な町づくりをしていってほしいと願っています。